



① 次の問いに答えなさい。

[1点×16=16点]

- (1) 世界各地と情報がやりとりでき、各地のできごとがリアルタイムで伝わるような、世界が一体化する動きは、何と呼ばれるか。
- (2) 重要な文化の領域の一つで、人間を越えた存在を信じることを何というか。➡ほかに重要な文化の領域は、医療などの科学、音楽や絵画などの芸術がある。
- (3) コンピュータを使った情報通信技術(ICT)の発達によりもたらされた、情報が大きな価値を持つ社会のことを何というか。
- (4) 近年、違いをこえて尊重する動きが広がっている、多様性のことを何というか。➡宗教・年齢・障がいの有無などの多様性。
- (5) 言語や文化、年齢の違い、障がいの有無などにかかわらず利用することができる、設備や製品などの設計のことを何というか。
- (6) みんなが納得できる解決策を作るために必要となる、特定の人ที่ไม่当なあつかいを受けないようにする考え方を何というか。
- (7) 対立の状況を解消するために、おたがいが納得することのできる解決策を話し合うことによってめざすものは何か。
- (8) みんなが納得できる解決策を作るため、時間や物・お金・労力などが無駄なく使われるようにする考え方を何というか。
- (9) 各国がそれぞれ国際競争力の高い商品を生産して輸出したり、低い商品を輸入し、貿易を通じて商品を交換し合うことを何というか。
- (10) 家族や地域社会、学校や会社などの社会集団に所属しなければ生きていけないことから、人間は何という存在であるといわれるか。
- (11) 障がい者や高齢者が安心して暮らせるように、身体的・精神的・社会的な障壁(バリア)を取り除こうという考え方を何というか。
- (12) 世界各国の商品が、価格の安さや品質の高さを競い合うことを何というか。
- (13) 情報を正しく使う能力のことを何というか。➡情報を正しく使う態度のことは情報モラルという。
- (14) 出生率の低下で子どもの人口が少なくなる一方で、平均寿命の伸びによって高齢者の人口が多くなることを何化というか。
- (15) 社会集団の内部や集団の間で、考え方や意見が分かれた場合に生じる状況を何というか。
- (16) 夫婦だけ、夫婦と未婚の子ども、ひとり親と子どもからなる家族のことを何というか。➡現代の日本では、全家庭の半分以上をしめている。

グローバル化

宗教

情報社会

ダイバーシティ

ユニバーサルデザイン

公正

合意

効率

国際分業

社会的存在

バリアフリー

国際競争

情報リテラシー

少子高齢化

対立

核家族